

甲南高校高モ二会議
令和元年
19.6.6



KOKA city assembly report

令和元年(2019)08.01

あなたとつなぐ

Vol.59

甲賀
こうが

市議会だより



Contents

- 02 特集①高モ二会議
- 06 特集②議会改革
- 08 6月定例会議案審議
- 11 常任委員会報告
- 13 一般質問／市の考えを問う
- 21 平成30年度政務活動費報告
- 22 全議員研修／名神名阪議連総会
- 23 組合議会報告
- 24 あなたとつなぐ市議会議員紹介 Vol.5

議会だよりダイヘンシン!! 高モ二会議

甲南
高校編

甲南高校の
みなさん



自由な発想とするどい感性から、アイデアをもらいたい!との思いで、市内の高校に通学するみなさんに、ご意見をいただくため、今回は、甲南高校と水口東高校で、**高校生モニター会議(通称・高モ二会議)**を開催しました。高モ二会議に参加した広報担当議員は、活発な意見に高校生が持つ「チカラ」と「可能性」を実感させていただきました。両校の高モ二会議の様子をご紹介します。



- 貴生川から希望ヶ丘小学校にかけての道が暗くて危ない。
- 電車の本数が少ない(1時間に1本しかない)。
- 木の根っこでガタガタになっている歩道がある。整備してほしい。
- 公園の遊具が少なくなっている。遊具を充実させてほしい。
- 市内に目玉となる大きな公園があるといい。若い家族連れが集まる。

ちょっときいてよ 私たちの声



甲南高校生・水口東高校生41人に聞きました



どんなメディアから
情報を得ていますか?

新聞	7人
テレビ	25人
ラジオ	2人
雑誌	0人
フリーペーパー	1人
インターネット	19人
SNS	24人
その他(家族や友人との会話)	1人

SNSで使っているものは?

LINE	41人
フェイスブック	1人
インスタグラム	18人
ツイッター	33人
その他	0人

読みたいと思える 議会だよりって？

言葉が難しい

専門的な言葉は、
かみくだいて
分かりやすく

グラフや表を増やして
見える化を

文字が多い
絵や写真を増やした
方がよい

表紙が興味のある
ものだと
手に取りやすい

カラーで
見やすい

身近な人が出ていると
見る気になる

若者の目につくような
場所に置いては

新聞折込でなく
ポストインしては

アプリで
見られるとよい

地元のことも
載っていて
よかった

字が細かくて
読みにくい

甲賀市の情報が
たくさん知れる



生徒会の活動紹介 生徒会のお仕事

- 体育祭の準備、ルール作成など
- クリーン作戦(まちのゴミ拾い)
- 災害時などの募金活動
- 生徒会の役員選挙では公開討論会もやってます

「高校生モニター」アンケート結果

市議会のことについて

どんな議員がいるか

知っている 9人
知らない 31人

市議会の議場がどこにあるか

知っている 10人
知らない 29人

いつ議会が行なわれているか

知っている 3人
知らない 37人

市議会だよりについて

知らなかった 18人
知っていたけど読んだことはない 12人
読んだことがある 10人

議会だよりダイヘンシン!! 高モ二会議

水口東
高校編



水口東高校の
みなさん

アンケートより (自由記述)



- 市議会の事を知ることができて良かった。議会だよりを読んでみようと思った。
- 議会だよりは若者の目につく表紙にしたり、場所に置いたりする方が良いと思う。
- 写真やイラストなどカラーで良い。わかりにくい言葉が多い。
- 様々なことを考えて改善して下さっていると知った。
- わかりやすく話を進めてくれ、積極的に意見を言えた。
- たくさんの方の考えや性格を共有できた。
- 市がどんな運営を行っているのか知ることができてよかった。
- 市の方が努力してくれているので、自分も貢献できるように積極的に取り組みたい。
- また高モ二会議をしてほしい。時間もかけてほしい。
- 議員ともっと交流したい。
- 次回は高齢者の方が暮らしやすい街づくりを話し合いたい。
- 私たちも声をあげていくことが大事だと思う。



議会だよりを
在住の外国の方にも
読めるように、
「やさしい日本語」
版もあればいい

自然豊かな地を活かして
ドラマ・マンガの
舞台にしたい。

活発なグループセッション

人集めに大きなホールで
イベントやコンサートを
したらどうか

信楽焼、忍者、近江鉄道
かんぴょうなどの食べ物
ご当地マンガでPR

マンガ好きな人を
甲賀市に
呼べたらいいな(笑)

甲賀市の
絶景ポイント
を描く絵描き教室
を開催して、
高齢者の方に
描いてもらい、
それをSNSで
PRしては。
若者と高齢者の
交流が
できるかも。

前回の市議会だよりに掲載された一般質問を読んで私たちが思うこと



空き家利用する民泊や
劇場を作ったら面白い。

◆ 道路事情について

- ・通学路への意見を気軽に言える仕組みを取り入れる。
- ・高齢者の交通事故対策で急発進防止装置の補助をする。
- ・スクールバスの導入。

- ・自転車通学で小学生を避けるのに(車で)怖い思いをする。

◆ LINE 相談について

- ・LINE相談するならPRが必要。
気軽に話せるが、最終は直接話した方がお互いに理解できる。

甲賀市活性化について

- ・オーダーメイドの信楽焼。
- ・小学校同士の交流を増やす。
- ・市内にもっと魅力的な遊び場を作る。

- ・災害対策をして住みよい街づくり。
- ・公共施設で外国人のイベント。

◆ 他市の事例から

- ・北海道東川町は、エコ、オリンピック選手育成、写真などのプロジェクトに投資して、町の株主になる制度があり、投資すると町内の宿泊施設優待や特産品を送ってくれたり、新たに起業や地域分野の事業を行なう場合、経費の3分の1を補助する制度がある。これらのことを参考に「投資」や「補助」を考えてみては。

甲賀市議会では平成20年度から議会改革に取り組み様々な議会改革を行ってきました。その中でも大きな柱が議会基本条例の制定で、平成26年度からは議会報告会を開催、昨年は議員政治倫理条例も制定しました。

それらの取り組みの結果、今年の早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度ランキング2018では1788議会中、昨年の575位から64位と大きく飛躍しました。今後も議会改革推進特別委員会を中心に議会改革に取り組んでいきます。

議会報告会

議会基本条例に基づき平成26年から始まった議会報告会も今年で8回目となります。昨年からは今までの地域単位の開催から、常任委員会別の3班での開催に変更しました。これまでの開催状況は次のとおりです。

議会報告会開催状況

第1回	6会場	参加者	120人
第2回	6会場	参加者	147人
第3回	6会場	参加者	120人
第4回	6会場	参加者	230人
第5回	6会場	参加者	162人
第6回	6会場	参加者	192人
第7回	3会場	参加者	137人



昨年5月に開催した
座談会形式の議会報告会

タブレットの導入

昨年7月から議員のタブレット端末を導入し、ペーパーレス会議の実現やグループウェアによる情報共有につながりました。

2008(平成20)年3月
2009(平成21)年10月

議会改革特別委員会 設置
一般質問で二問一答方式導入
議員定数見直し条例可決 30人↓27人へ

2009(平成21)年11月
2013(平成25)年10月

議会改革特別委員会 設置
議会基本条例の制定へ向けて検討
議会基本条例の制定

2013(平成25)年11月
2015(平成27)年12月

議会改革推進特別委員会 設置
第1回議会報告会 開催
第2回議会報告会 開催
第3回議会報告会 開催
議員定数見直し条例可決 27人↓24人へ
議会改革推進特別委員会 廃止

2016(平成28)年1月
2017(平成29)年10月

第4回議会報告会 開催
第5回議会報告会 開催
政務活動費領収書のHP公開を決定
第6回議会報告会 開催

Congressional Reform

進む議会改革



会津若松市の目黒議長を講師に招き
議員セミナーを開催

昨年11月6日開催のセミナーでは会津若松市の目黒議長を招き「議会改革の取り組み」について、今年5月29日開催のセミナーでは早稲田大学マニフェスト研究所の中村健事務局長を招き「甲賀市議会だよりのポイント」について学ぶなど、議会改革や政策形成等についての研修を実施しました。今後も議員の資質向上を目指し、議員研修会を行っています。

議員研修会の開催

昨年11月6日開催のセミナーでは会津若松市の目黒議長を招き「議会改革の取り組み」について、今年5月29日開催のセミナーでは早稲田大学マニフェスト研究所の中村健事務局長を招き「甲賀市議会だよりのポイント」について学ぶなど、議会改革や政策形成等についての研修を実施しました。今後も議員の資質向上を目指し、議員研修会を行っています。



昨年導入された
タブレット

議会改革度調査2018
ランキング

(早稲田大学マニフェスト研究所)

- 1位 芽室町議会 (北海道) (5年連続)
- 2位 大津市議会 (滋賀県) (4年連続)
- 3位 四日市市議会 (三重県) (2位)
- 19位 長浜市議会 (滋賀県) (3位)
- 44位 彦根市議会 (滋賀県) (24位)
- 51位 米原市議会 (滋賀県) (149位)
- 64位 甲賀市議会 (滋賀県) (511位)

県市議会議長会 広報広聴研究会
滋賀県市議会議長会では、県内13市の各議会の代表による研究会を設置する制度があります。去る5月22日に甲賀市役所で広報広聴研究会の初会合が開かれました。研究会の座長には設置を提案した林田議長が選ばれた他、土山希美枝龍谷大学教授がアドバイザーに就任され講演が行われました。研究会では来年2月に最終報告を行う予定です。

2018(平成30)年3月
|
2019(令和元)年

- 議会改革推進特別委員会 設置
- 第1～3回議会セミナー開催
- 第7回議会報告会 開催(常任委員会別に変更)
- 全議員現地研修(立命館びわこくさつキャンパス)
- 議会タブレット端末導入
- 議長選挙所信表明を本会議場で実施
- 議員政治倫理条例の制定
- 第4・5回議会セミナー開催
- 第8回議会報告会 開催(令和元年7～8月)

6月定例会議案審議

25件が上程され、14議案を委員会に付託し審査

6月定例会は6月6日から7月1日の日程で開催し、報告6件、専決処分（補正予算・条例）3件、条例（一部改正）6件、補正予算2件、財産の取得1件、契約の締結1件、和解・損害賠償1件、意見書5件の計25件を様々な視点で質疑や討論を交わし、最終日に採決を行いました。

PICK UP 1

平成30年度一般会計補正予算（専決処分）

災害復旧工事、国庫補助を受けられず一般財源で対応

甲賀町五反田の永谷池の災害復旧工事は当初、平成31年3月29日完了の工期で進められていたが、土質調査に予期せぬ日数を要したうえ事業の進捗管理が不十分であったため、年度内完了ができない事態になり、国庫補助が見込めなくなった。

しかし、今年の耕作に支障をきたさないよう事業を継続させ早期に完了させる必要があると判断し、一般財源での補正予算1268万円余を組み専決処分としたもの。

現場管理業務において、部内での情報共有が図れず、事業の進捗管理が把握されていなかったた

め、業者への的確な指示もできていなかった。専門的な技術系職員が少ないことも背景にあるのとこと。

主な質疑

Q当初の設計段階でなぜ土質調査をしなかったのか。

Q工期内に完了できないと判断したのはいつか。

Q契約上、業者に責任は無いのか。
Q工事を進めるうえでどの指示書が交わされていなかったのはなぜかなど。

A進捗状況を正確に把握するためチェックシートを作成し、部内で共有し徹底した事業の進捗管理を行う。

A専門的な技術系職員が少ないため、その育成のための研修と人材確保に努めていく。

採決 全員賛成にて承認



災害復旧工事が完了した永谷池

PICK UP 2

特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正

選挙開票事務不正処理に関与した職員を懲戒処分したことを踏まえ、市長30%及び副市長20%の給与を3ヶ月間減給するもの。

反対討論

・そもそもその明確な根拠が明示されていない。
・行政内部の真相が解明できていないのに、なぜ給与減額処分を急がなくてはならないのか。

賛成討論

・市の処分が決まり、上程は時期として適正。
・選管は独立した執行機関だが、市長・副市長はコンプライアンス、危機管理意識、職場風土の責任を取って減給処分をしたことは妥当。
・同様の事例から見ても減給割合についても妥当。

採決 賛成多数にて可決

6月定例会議案審議



甲南北保育園のお別れ会

PICK UP 3 保育園設置等に関する条例の一部改正

平成30年9月の台風被害により現在休園中の甲南北保育園の復旧・再開が困難であるため廃止するもの。

主な質疑

Q 甲南北保育園の閉園に関し、認定こども園の設置スケジュールは。

A 新しい園づくりに向けた実施計画検討協議会を設置する予定。検討状況にもよるが、早けれ

ば令和4年の開園を予定している。

Q 閉園した甲南北保育園は3歳児からの受け入れだったが、他の園では3歳未満児も受け入れられている。保護者への周知は。

A 基本的には入園案内書に受け入れ年齢は示しているが、選択肢が広がっている状況でもあるので、保護者の皆様には丁寧に説明していく。

採決 全員賛成にて可決

PICK UP 4

令和元年度一般会計補正予算

主に国や県の補助採択を受けた事業の財源更正、またNHK連続テレビ小説「スカilet」にかかる事業、開票事務不正処理に伴う市長・副市長の給与減額、水口東・岩上統合認定こども園整備事業など5件の債務負担行為などを設定。

補正後の予算額は466億8663万7千円。

スカilet関連の総予算額は3117万円。その内2367万6千円は推進協議会への補助で、信楽を訪れる観光客の満足度向上のための経費。

○情報発信932万4千円

・番組情報誌の発行

・番組ポスターの作成

・情報発信アプリ など

○観光客の行楽度向上352万円

・信楽高原鉄道車輛ラッピング



明智鉄道（岐阜県）を走っていたドラマ関連ラッピング列車

○観光客の安全な移動推進1832万6千円

・公共交通促進

・安全・渋滞対策

採決 1名が退席し、21名全員賛成にて可決

6月定例会議案審議・意見書

高校生からの「議会だよりは難しくてわからない…」の声に応えたい！

専決処分 ってなに？

予算や条例などを市長が市議会の議決を経ずに自らの権限で決めることです。地方自治法で定めていて、緊急時で議会を招集する時間がない場合のほか、議会が議決すべき議案を議決しないといった時などでも認めています。処分後には議会で報告して承認を求める必要がありますが、承認を得られなくても決定は有効とされます。

意見書 ってなに？

地方議会の意見を国や県の政策に反映させるため、政府・国会・県に提出する文書のことです。地方自治法99条で定められており、議員が提案し、本会議にはかって提出します。政府や国会側への拘束力はありません。



議案の審議結果

	全員賛成で可決した議案
※ 専決処分の承認	平成30年度一般会計補正予算(第8号)
	税条例等の一部改正
	国民健康保険税条例の一部改正
条例の一部改正	保育園設置等に関する条例
	子育て支援センター条例
	保健センター条例
	介護保険条例
令和元年度補正予算	一般会計補正予算(第1号) ※ 鶴飼議員退席
	介護保険特別会計補正予算(第1号)
その他	財産の取得 (消防ポンプ自動車購入)
	契約の締結 (甲南第一地域市民センター改修工事)
	和解及び損害賠償の額を定めること(甲南町寺庄地先)

※ 6月定例会意見書のポイント

「地域事情に応じた小児救急医療体制の確保を求める意見書」を滋賀県知事に提出

滋賀県は、小児救急医療体制の再編を進めています。甲賀保健医療圏では、「滋賀県保健医療計画」にも記載のとおり、**小児人口10万人あたりの小児科医師数が53.8人と、県平均110.6人の半数にも満たず、県内7圏域のうち最少で、二次小児救急医療機関である公立甲賀病院が初期救急医療機関としての役割も兼ねているため、年間で4千人を超える小児患者が、診療時間外に救急受診しているのが現状です。**

再編計画では、公立甲賀病院の位置づけが変わることから、**従来どおりの受診ができなくなったり、救急搬送の所要時間や搬送距離が延びる可能性があり、市民生活に及ぼす影響が非常に大きいことから、**

- 再編により、公立甲賀病院の小児科医が減員とならないようにすること。
また、休日夜間診療を制限しないようにすること。
- 地域事情により公立甲賀病院が担う初期救急医療機関としての役割の継続、または代替機能としての小児休日急患診療体制の整備に協力すること。
- 小児科医の不足や偏在こそが根本的な課題であり、是正に向けた人材育成と確保対策を県としても積極的に進めること。

を求めるものです。

意見書は厚生文教常任委員長が提案者となり、同委員が賛成者として提案し、全会一致で滋賀県知事に本意見書を提出するよう決定しました。

	賛成多数で可決した議案
一部改正 条例の	特別職の職員の給与等に関する条例
	税条例

意見書・議決結果

○：賛成 ●：反対

議案等の名称	提案者	討論		凜風会								志誠会								日本共産党 甲賀市議員団			公明党 甲賀市議員団			鶴飼	竹若	結果
		反対	賛成	橋本律	辻	土山	田中新	谷永	橋本恒	山中善	林田	田中喜	森田	小河	戎脇	山中修	里見	糸目	山岡	小西	岡田	白坂	田中將	堀				
「労働者協同組合法案」の早期制定を求める意見書	田中將	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決		
地域事情に応じた小児救急医療体制の確保を求める意見書	山中善	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
兵器の「爆買い」やめ、国民の暮らしを守る予算を拡充することを求める意見書	小西	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決		
日米FTA（自由貿易協定）交渉打ち切りを求める意見書	岡田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決		
後期高齢者の医療窓口負担を2割に引き上げることに対する意見書	山岡	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決		

議長のため採決に加わらない

常任委員会 所管事務調査

総務常任委員会

総合計画、財政、自治振興、危機管理等に関わる委員会です。

5月14日に委員会を開催し、所管事務調査1件、報告4件について執行部に資料の提出と説明を求め、質疑等を通して調査を行いました。また、現地調査もあわせて行いました。

(株)あいコムこうが長期貸付金にかかると返済条件の変更 条件変更の内容

市からの貸付金7億4千万円のうち、平成26年4月4日に貸し付けを行った2億円について、初回元金償還期日の平成31年4月4日を同一年度内の令和元年11月25日に変更するもの。なお、次年度以降についても同様とする。

市の方針

●(株)あいコムこうかの経営の安定化と、今後の貸付金の確実な返済履行等を熟慮し、やむを得ず、返済条件を変更することとした。



Q 今回の変更は、平成26年に貸付された2億円が対象か。

A 今回の変更はこの1件のみ。

Q 決定後の報告であるが、本来な

らもっと早く報告すべき。

A 4月4日の期限までに報告することが望ましいが、決算の見通しが立つのが3月頃であり、正式に申し出されたのが3月である。今回事後であるが報告した。

Q 市に申し出すれば、延ばしてもらえんという甘い考えがあったのなら、これから大変であると思う。責任ある経営をされるよう指導を。

A 安易に延伸が無いよう、しっかりと指導する。



経営の安定に努める
あいコムこうが



厚生文教常任委員会

市民の生活と福祉、文化やスポーツ、教育に関わる委員会です。

5月22日に委員会を開催し、岩上保育園及び甲南西保育園の低年齢児用仮設園舎について所管事務調査(現地視察)を行いました。また、甲賀市医療政策ビジョンの策定状況等について報告がありました。

岩上保育園及び甲南西保育園の 低年齢児用仮設園舎



岩上保育園視察

甲賀市医療政策ビジョンの策定 状況について

甲賀市医療政策ビジョンは、昨年4月に素案をまとめ、これを叩き台として具体化に向けた調整を進めてきたが、この間に生じた外部要因や諸情勢の変化による当市への影響を踏まえ再考を行うものの。

小児科医不足や働き方改革に伴う医師の労働時間制限、小児医療の高度化などを背景に、小児救急

医療体制の維持が極めて困難なことから、国や小児科学会の指針に基づく小児救急医療体制の再編方針(ブロック化)が県から提示。



Q 小児救急はブロック化でどういった影響がでるのか。

A 小児科医が基幹小児救急医療機関(済生会)に集中して配置されるので、甲賀病院の小児科医がなくなる可能性がある。

Q 甲賀病院は3名の小児科医がいて、なんとか夜間救急が対応できる状況になっていると思うが、集約されれば小児科が成り立たなくなる。市は黙っているのか。

A 県のビジョンに対し意見を伝えることはできるが、市町村の意見で動いているようなものではない。

他に質疑を重ね、市議会として県知事に意見書(10P参照)を提出するよう決定した。

常任委員会 所管事務調査

産業建設常任委員会

産業、建設、観光振興、上下水道、生活環境に関わる委員会です。

5月21日に委員会を開催し、現地3か所の所管事務調査と6件の報告を受けました。

所管事務調査(現地)



建築中の信楽伝統産業会館

調査報告書の内容

① 近江鉄道の現状と将来分析・収支状況② バスやBRTへ転換する場合の費用③ 鉄道を存続する場合④ 検討調査結果による考察の調査が報告がされ、受注者の(一社)地域公共交通研究所による考察では「公有民営の上下分離方式への移行が望ましい」としている。

※バス・ラピッド・トランジット(BRT)とは、バスを基盤とした大量輸送システムである。日本語ではバス高速輸送システムとも呼ばれる。



Q 近江鉄道の経営努力はどうか。

A 駅を2駅増やすなど旅客人員の増加につながる取り組みを実施。

Q 沿線市町の現在の負担率で甲賀市の11%の根拠は。

A 均等割、駅数割、営業キロ、財政力指数、人口割り等を加味して決定。本市は旧水口町、信楽町の2町の負担割合を合算したもの。

開票事務不正調査特別委員会

4月25日に委員会を開催し、検察庁の処分及び市の懲戒処分について、3月以降の関連事案の動き、弁護士3名による関係職員への聞き取り調査報告書の開示について調査・協議を行いました。

2017年10月の衆議院選滋賀4区の開票作業で、選挙管理委員会事務局の幹部職員らが投票総数と開票数の差を取り繕うため未使用の投票用紙を使用して白票を水増し。さらに、開票確定後の撤収作業中に見つかった未集計の投票用紙を隠蔽するため処分をした事件は、2018年2月1日に発覚してから1年5か月あまりが経過しました。

また、今定例会では、当該職員を懲戒処分したことを踏まえ、市長、副市長の給与減額3か月間の議案が出され可決しました。

この間、委員会として議論となっていた弁護士による職員の聞き取り調査報告書の開示を市に求め、先般その写しが議会に提出されました。

これら一連の処分により、選挙開票事務不正事件そのものに関しては終結しましたが、議会としては特別委員会において、これらの処分に至った事実も踏まえて、提出された聞き取り調査報告書も見た上で事件に至った経緯などを確認し、コンプライアンスや組織風土など意識改革により再発防止につなげることへの指摘や提言、市民への説明責任を果たして行きます。

2019年3月29日に検察は、公職選挙法違反容疑で書類送検された4名の当該職員の内2名を起訴、1名を略式起訴、1名を不起訴とし、これを受けて市は4月23日に、起訴された3名を懲戒免職、不起訴の1名を減給処分とし、さらに1名を減給処分としました。5月22日には起訴された2人の初公判が開かれ、6月17日に有罪の判決が下されました。

20人の議員が市の考えを問う

令和元年
6月17日・18日・19日・20日

目次

令和元年 第1回甲賀市議会定例会一般質問

順番	氏名	質問事項	順番	氏名	質問事項
1	さとみ 里見 あつし 淳	1 信楽地域の R307 の交通渋滞について 2 プログラミング教育への準備について	11	はしもと 橋本 りつこ 律子	1 交通事情の総点検と子どもたちへの安全対策を 2 心の病を持つ方々への支援強化について
2	しらさか まりこ 白坂萬里子	1 甲賀市まちづくり活動センター「まる一む」の活用について 2 学校における熱中症対策及び冷水機の設置について 3 食品ロス削減対策について	12	やまなか しゅうへい 山中 修平	1 認可地縁団体の不動産取得における特例申請について
3	もり た ひさお 森田 久生	前回の代表質問「当市を取り巻く重要諸課題」から 1 当市の観光振興について 2 地域情報化基盤整備事業と(株)あいコムこうかについて	13	たにが けんじ 谷永 兼二	1 災害時受援計画の策定について 2 道路の渋滞解消と緊急時の対応策及び安全対策について 3 市税等納付のキャッシュレス決済について
4	えびすわき ひろし 戎脇 浩	1 歴史まちづくり法の有利な交付金活用を 2 交通事故多発の中、更なる安全対策を	14	やまなか よしはる 山中 善治	1 甲賀市の「健康ポイント」について 2 ゴルフ振興について
5	たなか よしかつ 田中 喜克	1 水口学校給食センター跡地を「ドクターヘリ離着場」に設置整備を 2 甲賀地元材を活用した、全市民が利用できる「全天候型間伐材活用ドーム」の建設を 3 水口・歴史的街道整備事業、松並木整備事業等で整備された施設の現状と管理状況について 4 水口スポーツの森、子どもの森、野洲川左岸河川公園の利活用の現状と方策は 5 ボランティア活動を支える支援者への助成制度創設について	15	おかだ しげみ 岡田 重美	1 安心して介護サービスが利用できるよう、人材確保対策と事業者支援の強化を 2 (仮称) 甲賀北地区工業団地整備事業について 3 都市農村交流事業「忍者の里こうかで田舎体験」について 4 選挙の投票率向上について
6	たなか まさゆき 田中 將之	1 信楽町の観光対策について	16	つちやま さだのぶ 土山 定信	1 クリーンセンター滋賀について
7	いとめ まさき 糸目 仁樹	1 小中学校の社会科の授業で皇室・元号について時間を設けられないか 2 甲賀市に立命館大学薬学部の学科を誘致できないか	17	こにし き よつぐ 小西喜代次	1 大戸川ダムに頼らない河川整備について 2 高齢者の無料乗車券交付事業の信楽高原鐵道への拡充について 3 信楽地域でのより便利なコミバス、コミタクの運行について 4 国道 307 号勅旨信号の渋滞解消対策について 5 職場の実態に見合った人員配置と市民サービスの向上について
8	やまおか みつひろ 山岡 光広	1 「幼児教育・保育の無償化」について 2 「市民交流駅」について 3 観光ボランティアガイドについて 4 小児救急医療体制の再編計画について 5 「放射線副読本」の取り扱いについて	18	はしもと ひさのり 橋本 恒典	1 通学路を始めとする子どもの安全対策について 2 全国植樹祭の開催について 3 市の電気使用料の削減について 4 市内の空き店舗活用とにぎわい拠点づくりについて
9	たなか あらと 田中 新人	1 プラスチックごみ問題について 2 植区雨水浸水問題について 3 防災警戒レベル5段階区分けについて	19	おがわ ふみと 小河 文人	1 幼保小中学校再編計画の進捗と今後の方向性について
10	ほり いくこ 堀 郁子	1 幼児教育・保育の無償化について 2 希望ある幸齢社会実現に向け、介護について 3 甲賀市のホームページについて	20	たけわか しげくに 竹若 茂國	1 忍者を核とした観光拠点整備について 2 甲南駅を「忍者駅」に、草津線を「忍者線」に 3 猿被害に対する根本的な対策について 4 「人権尊重の都市(まち)宣言」及び「非核平和都市宣言」のモニメント設置について

■答弁者の凡例

総合政策部長	総政部長	選挙管理委員長	選管委員長	危機・安全管理統括監	危機統括監
産業経済部長	産経部長	市民環境部長	市環部長	健康福祉部長	健福部長
		こども政策部長	こ政部長	農業委員会事務局長	農委局長

公職選挙法メモ

議員は選挙区内に病氣見舞金を出すことが禁止されています。

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

QRコードで質問の録画が見られます。



里見 淳



Q 国道307号の交通渋滞は

A 様々な対策を計画している

Q 国道307号の渋滞対策は。

産経部長

渋滞発生箇所である勅旨交差点について、右折溜りや矢印信号の設置などについて事業化検討する。この秋の観光客増加の対策としては、パークアンドライド、誘導看板整備、渋滞情報を掲載する看板の設置、ホームページやSNS等での情報発信などを計画している。また、民有地活用による駐車スペースの拡大を検討する。秋の行楽シーズンに向け、少しでも渋滞を緩和するように地域の協力を得ながら進めていく。

Q プログラミング教育への準備は。

教育長

小学校でのプログラミング教育が必修化され、算数、理科、総合的な学習の時間において取り扱う。現在、学校内で講習して円滑に実施できるように準備している。



プログラミング言語のスクラッチ



白坂萬里子



Q 活動センターまるーむの活用は

A 気軽に多世代のご利用を

Q オープンした今、市長の率直な想いは。

市長

今までの公共施設の固いイメージから、人が集まる・輪が広がる・絆が深まる・心が暖まる、そんな空間の施設となり、新しいまちづくりの芽が生まれてくることを期待したい。

Q オープン後、市民からの感想は。

総政部長

他団体と交流する機会ができた、学校帰りに勉強ができる、交流スペースなど自由に利用でき使いやすいなど、嬉しい声が。今後もあらゆる意見を参考に運営していく。



まるーむ

Q 小中学校への未整備のエアコン設置状況は。

教育理事

国の交付金を受け、全ての小中学校の工事が完了し稼働できる。

Q 避難所にもなる学校に冷水機の設置を。

教育理事

設備の管理も含め、学校現場の意向も確認し、熱中症対策の一つとして検討する。

Q 食品ロス削減対策と決意は。

市環境部長

市民の皆さんが自分の身近な問題として取り組んでいただけるよう進める。



森田 久生



Q 地域情報化基盤整備の総事業費は

A 昨年度末時点で総額約43億円

今回は、3月議会の代表質問で取り上げた「当市の観光振興」「地域情報化基盤整備事業」と、あいこみこうかの2課題を深く掘り下げ質問。

Q 観光振興に関し、市が果たす役割とは。

市長

関係団体や民間事業者による恵まれた観光素材の磨き上げや活用、情報発信、観光地を繋ぐネットワーク化、人材育成等、ビジネスとして育ちやすい土壌を作ることが市の役割。

Q 地域情報基盤整備事業で、現在未実施の「水源地監視」「獣害対策」「水道自動検針」「児童見守り」「在宅医療支援」等の今後の方針は。

総政部長

民間サービスの活用や、費用対効果を見極め実施の是非を判断。

Q 災害時の情報伝達等の重要な役割を果たす、音声放送端末機の市内設置目標台数は。

総政部長

当市全世帯の7割、2万5千世帯を設置目標台数として取り組む。



20,800世帯に設置済の「音声放送端末機」(設置費用は約14億円)



QRコードで質問の録画が見られます。

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。



戎脇 浩



Q 歴史まちづくり法の活用をすべき

A 極めて有効な手法のひとつと認識

Q 歴史まちづくり法は、建造物や街路整備に留まらず、祭などの年中行事も補助対象に含むことができる。旧水口を宿場町・城下町の位置づけで法の活用を行い、交付金を受けることは有効な施策であると考えているが、どうか。



中世において、水口と美濃部の境である馬渡川に架かる「石橋」

建設部長 重点区域に設定し、官民連携によるにぎわいのあるまちづくりを進めることは、有効な施策であると認識している。

Q ハード整備のみでなく、曳山祭り自体への支援が可能となるが、有効性をどう考えるか。

教育部長 曳山祭りの担い手の育成などの支援を国から受けることができ、伝統行事の保存継承にも有効であると認識している。

Q 法の活用は不可欠ではないか。

市長 地方創生を図るために、極めて有効な手法のひとつと認識している。まずは、どんな施策で法の活用ができるかを、具体的に考えていく。



田中 喜克



Q 甲賀材活用・ドームの建設整備を

A 総合的視野に立ち検討する

Q 天候に左右されず、あらゆる年齢層の市民が利用でき、また、災害時の避難施設、各種イベント開催施設としても活用できる全天候型ドーム整備は。

市長 天候を気にせずスポーツ、イベント、災害対応等、多目的な用途に活用できる木造ドームは利便性が高いと認識している。今、進める公共施設の最適化計画や、類似施設、建築費用等課題もあり、総合的視野で検討が必要と考える。

Q 地元材・間伐材活用施設は、

杉の里甲賀の魅力発信には最良ではないか。

市長 公共建

築物における地域産木材の利用方針による、木材利活用、森林資源の地域内循環が促進されるとの認識もしている。



全天候型 間伐材活用ドーム（高知県立室戸広域公園アリーナ）



田中 将之



Q 信楽町の観光対策は

A 渋滞対策はできることを全て検討

Q 今年のGWに国道307号で交通渋滞が発生し、陶器市や作家市に



5月2日午前9時頃の陶芸の森進入口

来られたお客様や地元住民に不便を来たした。秋から朝ドラの放映が始まり、さらに信楽を訪れる人が増える。今年の秋までには万全の対策をとる必要がある。陶器まつりやセラミックアートマーケット、まちなか芸術祭・イベントなどの開催計画はどうか。また交通渋滞の一番の原因は駐車場のキャパ不足。対策として陶芸の森や市有地駐車場のイベント期間中有料化や地元への有料駐車場の協力依頼をしていくべき。公の駐車場を有料化することで、民間の空きスペースの利活用がしやすくなり、地元が来場者を迎えるという「おもてなし」の心も大切であると思うが。

産経部長 地元へ遊休地等を有料の検討も臨時駐車場としての活用を呼びかけ、民有地活用による駐車場スペースの拡大の協力を図る。

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。


 QRコードで質問の録画が見られます。


糸目 仁樹



Q 皇室について学校で学べる時間を既に学習指導要領に沿って実施

Q 国民の皇室への関心は高まっている。令和の御代替りを機に、我が国の象徴たる「天皇」について学校で学ぶ時間を設けて欲しい。

教育長 文科省初等中等教育局長より、御即位への祝意の意義を生徒に理解させることが適切と通達があった。



今上陛下御即位に伴う皇居一般参賀（5月4日）

Q それに対する具体的な対応は。

教育長 確認はしていない。

Q 本市の製菓業に直結の立命館大学薬学部誘致で学生を呼び込めないか。

市長 市内製菓企業の人材確保や産業振興に効果が大きいと認識しているが、全国的に大学が都心回帰の傾向あるため、実現は大変難しい。まずは平成29年締結の包括協定に基づき、既に実施されている事業を通じて同大学薬学部生と企業の交流事業を深めて行きたい。



山岡 光広



Q 保育の無償化 独自対象は継続を無償化継続へ検討する

Q 幼児教育・保育の無償化の対象児童は。市独自施策で無償化の対象は継続すべき、給食の副食代は実費徴収となるが市負担できないか。

こ政部長・市長 幼稚園・保育園を利用する全ての3歳から5歳児（2165人）と住民税非課税世帯の0歳から2歳児（60人）。無償化の対象外で市独自施策の対象は無償化の対象となるよう検討をすすめる。給食費は保護者負担。

Q 甲南・寺庄・甲賀・油日の市民交流駅。JRとの契約では普通乗車券販売額の5%が市の手数料、定期は1・8%。この契約を見直すべき。またこの駅で購入すれば市の収入になることを周知すべき。駅職員の勤務時間や時給賃金も見直しすべき。

建設部長 JRとの契約は協議している。駅職員の勤務時間は実態に沿うよう改正する。市民交流駅としてのPRは行

う。



質問後すぐにJR各駅に張り出されたPR



田中 新人



Q プラスチックごみ問題は不法投棄抑制とごみの有効活用

Q プラスチックごみの課題と市の取り組みは。市長 マイクロプラスチックは、食物連鎖を通じて人類にも影響を及ぼすことが懸念される。不法投棄の抑制やプラスチックごみの有効活用を推進する。

Q 市内で発生するプラスチックのリサイクルは。市環部長 分別収集し市内リサイクルセンターで破碎、固形燃料と圧縮梱包品に再生し燃料に。

Q 焼却処理能力の増強と廃プラの引き受けは。市環部長 来年度から炉の長寿命化、期間改良工事に着手。増強には新炉建設が必要で処理能力の余裕はなく企業から出る産業廃棄物は、排出事業者責任において適正処理をしていただく。

Q 植区雨水浸水問題の現在の見解は。

建設部長 区内の排水が一箇所に集まる構造や近年の集中豪雨により排水先の農業用水路が上昇し集落内の排水が困難な状況。県道下流域での対策工事が可能か関係機関と協議する。



植区の要浸水対策



QRコードで質問の録画が見られます。

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。



堀 郁子



Q 認可外保育施設の猶予期間認定は市も5年の猶予期間を設ける

Q 認可外保育施設も県に届出をし指導監督基準を満たせば無償化の対象になり、満たしてなくても5年間の猶予期間がある。届出の勧奨は。猶予期間は市の判断がどうか。市外の施設や外国籍の子どもの通所施設は。非課税世帯の0歳～2歳の子どもも無償化の対象だが、周知のため個々にしてはどうか。

こ政部長 届出はホームページや市広報で周知する。指導監督基準を満たすための猶予期間5年を市も設ける。市外の施設や外国籍の子どもの通所施設も同様。0歳～2歳の子どもの通所施設から周知を行うよう促す。



Q 施設の利用料の支払い方法は。償還払いの場合、スマホで申請できるようにしては。

こ政部長 認可外保育施設の場合、償還払い方式。スマホでの申請はチェックが必要とならない。複数月申請など負担軽減図る。

Q 介護で買物リハビリは。ノーリフト導入は。

健康部長 参考にしノーリフトケア推進図る。

Q ホームページ改良を。

市長公室長 検討。



橋本 律子



Q 危険な交差点、早急な改善を
A 通学道であり、注意喚起含め改善

Q 大津市での事故事情より考察される通学道などの把握実態と対策を聞く。

市環部長 5月末現在、事故発生77件・死者3名、負傷者108名。死者増加傾向。

Q 通学道の安全対策と見守り活動について。

教育部長 平成24年から合同点検を実施。保護者、地域の方々に見守りの協力を願っている。

Q 通学道において白線が施工されていない危険な箇所、横断歩道が求められる県道・市道の交差点改良を求めるもの。危険と捉えるが。

建設部長 歩行者溜りが無い例で、通学道でもあり、今後注意看板等含め改善が必要と考える。



車の切れ目待つ学童



横断歩道のない危険な交差点（信号有）



山中 修平



Q 地縁団体の不動産登記は
A 特例申請の周知と助言を進める

Q 認可地縁団体の不動産が過去の複数の個人名で登記され、新たな活用計画に支障が出ている。長年、区や自治会の土地名義が、個人名のみままで放置されていることへの市の見解は。

総政部長 新たな有効活用のトラブル要因ともなり、名義変更は必要である。

Q 平成27年改正の地方自治法で、所在不明の相続人があれば、所定の手続きをすれば、市に特例の公告申請ができることになったが、今までに事例はあるか。また、外国居住や病気等で承諾が得られない場合も公告申請は受けるか。

総政部長 公告申請事例はない。関係書類が揃い、所在不明者が1名でもいれば申請は受理できる。

Q 所有する不動産の名義変更を希望する地縁団体への対応は。

総政部長 この特例の公告申請制度の周知を図り、要請があれば地元への出前講座などで、適切な助言をしていく。



個人名義の区有林に隣接し工事が進まない砂防ダムのイメージ

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

QRコードで質問の録画が見られます。



谷永 兼二



Q イベント開催時の渋滞緩和対策を

A 補正予算で対策を計画している

信楽町内幹線道の朝夕の渋滞緩和には時差式信号設置や長野バイパスが有効と考えるが。

建設部長 渋滞緩和は右折複合レーンや矢印信号の設置、長野バイパスの早期開通が有効。

Q 国道422号、307号は市外でバイパス整備が進んでおり、アクセスが向上され利便性は高まるが、大型車両等の交通量が増えてきている。これにより、歩道整備の必要性が高まってきたているが、整備計画は。

建設部長 通学・通勤の歩行者等の安全が今以上に脅かされることから、歩道整備の必要性を強く感じている。現在のところ事業化はされていないが、道路管理者である県甲賀土木事務所に対して、引き続き強く要望していく。

Q 道路事情が変われば車の流れも変わる。将来的に予想される問題を視野に入れ対応を。

建設部長 県と共有し、対策を協議する。



歩道未整備の国道 422 号



山中 善治



Q 「健康ポイント」について問う

A さらになる活用に努める

Q 「健康寿命を延ばそうモデル事業」の状況は。

健康部長 ニーズ調査の結果をもとに、ウォーキングや体操などの取り組みをこれまで12の自治振興会と、1か所のゆうゆうクラブで取り組んだ。

今年度も7か所で取り組んでいる。

Q 特定健診受診率と医療費の関係は。

市環境部長 40・4%で県

平均の38・8%を上回っている。しかし、結果の改善につなげるための特定保健指導実施率は11%低い。医療費削減につなげるには、生活習慣の改善を適切に助言することが必要であり、今後も受診指導に努める。

Q ゴルフサポートボランティアやジュニア育成について。

教育部長 2024年国体において、当市での開催が内定しているゴルフ少年の部の大会運営ボランティアの組織づくりとともに、甲賀市スポーツ協会・ゴルフ協会とともに協議する。

		平均寿命	健康寿命 (主観的指標)	健康寿命 (客観的指標)
男性	全 国	80.75	72.4	79.47
	滋 賀 県	81.78 (1位)	72.80 (16位)	80.39 (2位)
女性	全 国	86.99	74.79	83.84
	滋 賀 県	87.57 (4位)	74.07 (42位)	84.44 (3位)

客観的指標…「要介護2～3を不健康な状態」と定義して算出。血圧などの薬を飲んでいたり、医者にかかっても介護状態でない人の割合。



岡田 重美



Q 田舎体験の施設見学は割引適用を

A 市立の資料館等は減免とする

Q 介護人材不足等から閉鎖をする事業所もある。安心して介護サービスが利用できるよう、人材確保対策と事業者支援の強化を図るべき。

健康部長 市内事業所と介護職員に対し実態調査を行った。実態に即した人材確保対策事業を展開していく。イメージアップ戦略も検討する。

Q 都市農村交流事業「田舎体験」の受入家庭の拡大計画は。生徒送迎時の事故の補償は。施設見学時は団体割引などの適用ができないか。

産経部長 周知啓発や

口コミ紹介等を行い受入家庭の確保に努める。事故補償は全国的な課題、送迎困難時は市がサポートする。市立の施設見学等は減免とする。

Q 選挙の投票率向上の対策を。投票区再編が検討予定だが、安易な削減はすべきでない。

選挙委員長 投票率向上に向け地道に啓発し続ける。投票区再編は、地域の意見を聞き取り組んでいく。



「田舎体験」茶刈りの様子

選挙区内の議員に対し、寄付を出すように勧誘や要求をすることは禁止されています。



QRコードで質問の録画が見られます。

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。



土山 定信



Q クリーンセンター滋賀の安全は
A 市として常に確認している

Q 市民環境部長は本施設の環境監視委員でもあり最近の様子を問う。

市環部長 平成31年2月25日に環境監視委員会が開催され、特に1月29日のシート一部破損については詳しい説明を受けた。

Q 環境監視委員会の資料として、河川の水質の全体資料が最近添付されていないがなぜか。

市環部長 試験結果は県公社のHPに掲載されているためと聞いている。

Q 遮水シートが今後大きく破損したときの対応は、県事業公社から説明は受けているのか。

市環部長 下流にある鉛直遮水壁があり安全と聞いている。

Q 鉛直遮水壁は、土の中に入っていて、市民に見えない構造である。見える形に改造するように要望できないか。

市環部長 現時点で鉛直遮水壁の構造変更を要望する予定はない。



現在のクリーンセンター滋賀の様子



小西喜代次



Q 国道307勅旨信号の渋滞対策を
A 渋滞解消に早期に県と協議始める

Q 知事の大戸川ダムの方針転換は、多様な専門家、市民参加で多角的な議論をすべきでは。

市長 知事の表明は、河川整備の早期促進が急務である本市にとって大変ありがたい。

Q 高齢者が市内全域を無料で行き来できる意義は大きい。無料乗車事業を信楽高原鐵道にも拡充してはどうか。

市長 利用しやすい公共交通は重要。スクラップアンドビルドの視点で検討するとともに、市の政策全体を考えた慎重に検討。

Q 雲井と長野とのコミタク運行を。

建設部長 順次市内それぞれの地域に合った交通網の最適化を検討する。

Q 信楽から甲賀病院行の直行バスを。

建設部長 導入にあたってはニーズ調査を行い、運行経費も含めて慎重に検討。

Q 国道307勅旨信号の渋滞対策は、これまで3回取り上げてきた。長野バイパス供用開始までに、右折だまり設置や時差信号設置など実施時期を明確にして県との協議が必要。

建設部長 県と右折複合レーン、信号設置を協議していく。



国道307勅旨信号での渋滞



橋本 恒典



Q 通学路等の子どもの安全対策は
A 通学路を中心に見守りを進める

Q 大津の事故や川崎の事件後の市の対応は。危機統括監

学校の通じて通学や校外学習時の安全指導の徹底を行うと共に、園では120ヶ所の点検確認を行った。一方、保護者や地域の皆様に見守り強化を音声放送で呼び掛けた。

Q 昨年の緊急安全点検個所の改善状況は。

教育部長 報告のあった箇所内、対策が必要な27ヶ所について工事を実施または調整中。

Q 通学路合同点検の実施状況とその対策は。

教育部長 平成29年度までの合同点検における191ヶ所311の対策の内、268が実施済み。

Q 自転車の通行スペースの確保と自転車レーンの整備は。

建設部長 自転車は路側帯を通行することになっており道路標識が設置された区間は歩道を通行することができ、安全確保のため運転者の判断により歩道を通行することもできる。

「自転車歩行者道」については3m以上の幅員が必要で、新たに道路整備を行う時は設置を検討している。



自転車通行可の道路標識

一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。


 QRコードで質問の録画が見られます。


小河 文人



Q 築45年、老朽化した校舎の建替は
A 大・中規模校は建替を検討する

Q 幼保再編計画と公共施設最適化計画に前教育長や現教育長の答弁に一貫性がない。私は直接リンクしてくると思うが。

教育長 改めて答弁するが、目的の違いから直接リンクしていないと答えたが、公共施設最適化計画では、現状のまま各施設を残しながら維持管理は困難であるため、当然のことながら関連(リンク)するものである。

Q 築45年経過の建替の必要性和対象校は。

教育長 築45年経過している学校は、水口小、油日、甲南中部、信楽小、信楽中の5校であるが全てではない。また老朽化が進む中、全ての小中学校を同時に改修や改築するには多額の事業費が必要となる、学校施設長寿命化計画を策定を進めている。施設の現状と児童数の推移を踏まえ判断、合併特例債を有効に活用して行きたい。



建替が待たれる信楽小学校



竹若 茂國



Q リアル忍者の実現に向けて問う
A 市民・事業者・行政一体になって

Q 市街化調整区域の規制をどうするのか。

産経部長 プララ周辺を編入。

Q 地元の理解と連携が必要と思うが。

産経部長 地元や市民の

協力は不可欠であり観光拠点運営協議会を設置し拠点整備を進める。

Q 進めるため各部署の連携は。

産経部長 関係部署に併任職員を置き調整する。

Q 【名称を忍者駅、忍者線、忍者IC】に。

産経部長 地域の盛り上がりが必要。

Q 地域住民が強く要望すれば可能なのか。

産経部長 地元や多くの市民の意見があればそれに相応しい行動をとる。

市長 忍者を活用する機運が高まっている。今のチャンス逃すことなく地域経済の好循環、働く場の提供などにつながるよう進める。

Q 【猿被害対策】について。

産経部長 昨年は、水口東部、甲賀北部は57頭、その他も合わせて161頭捕獲した。1群れ減った。全頭捕獲を県に要望する。地域ぐるみで獣害対策を進めるよう周知をはかる。



忍者気の無い新甲南駅通路

議員表彰



全国市議会議長会第95回定期総会において、通算10年及び15年以上議員として在職されたことに対して、甲賀市議会から2名が表彰されました。

在職15年

辻 重治 議員(写真右)

在職10年

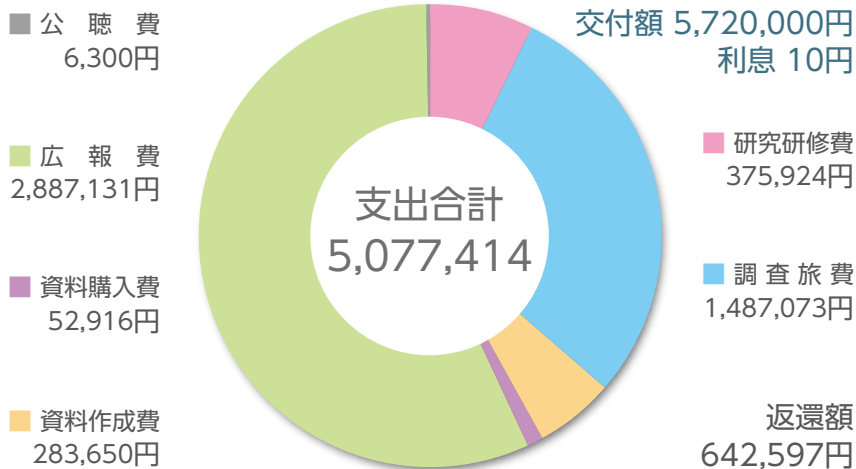
田中 新人 議員(写真左)

(※甲賀市制前の町議会議員も期間に含める)

平成30年度 政務活動費報告

平成 30 年 4 月 1 日～
平成 31 年 3 月 31 日

全体詳細

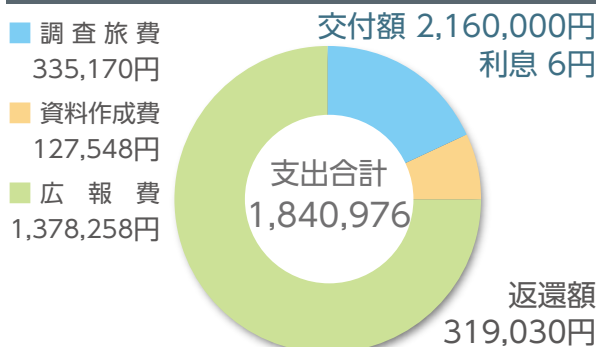


議員には調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として政務活動費が交付されています。

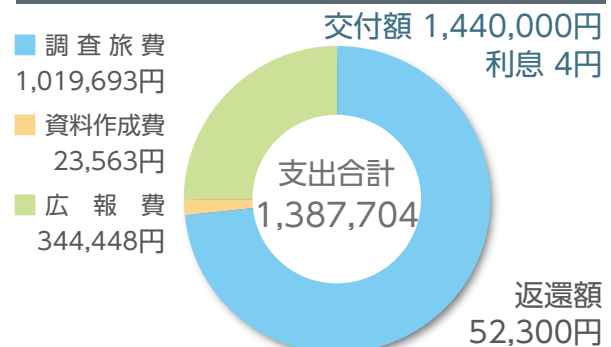
政務活動費は、議員1人1ヶ月2万円で、所属会派(無所属議員にあつては個人に交付し、年度末にその使途を明確にして精算し、残金は返還しました。

領収証の写し等はHP公開しています。

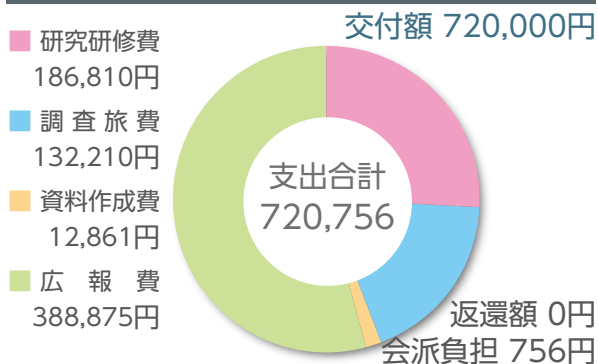
凧風会 (9名)



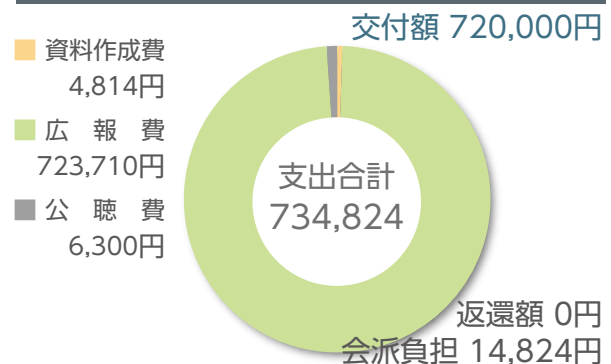
志誠会 (6名)



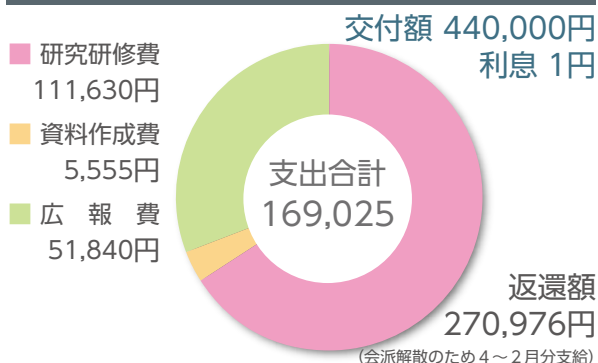
公明党甲賀市議団 (3名)



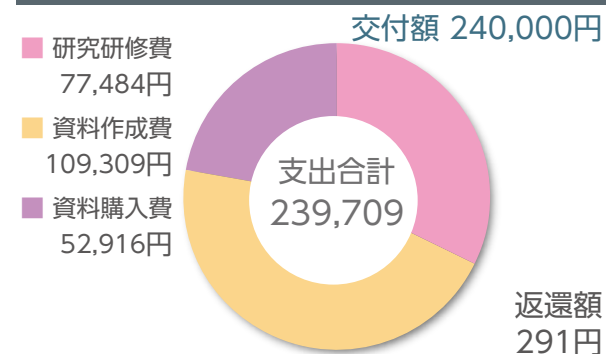
日本共産党甲賀市議員団 (3名)



無所属クラブ (2名)



会派に属さない議員 鵜飼 勲



議員研修・名神名阪議員連盟総会

名神名阪連絡道路整備促進 甲賀市議会議員連盟の総会開催

全議員参加による

5月24日、甲賀市役所で、岩永市長をはじめ甲賀市選出の県議団、民間組織の早期実現する会の代表をお招きし、市議会議員全員による総会を開催しました。

本道路は名神高速道路蒲生スマートICから新名神高速道路甲賀土山ICを経て、名阪国道上柘植ICへ南北に結ぶ、約30kmの区間が国によって調査区間に指定されている地域高規格道路(自動車専用道路)です。壬生野ICや上柘植ICから本市へ向かう交通量が増大する中、本道路の早期整備推進を働きかけていくことを確認しました。



議会改革の実践事例から学ぶ



5月29日、市役所において、早稲田大学マニユフェスト研究所の中村健氏を講師に迎え「甲賀市議会改革のポイント」について、ご講演をいただきました。議員研修は議員の資質向上と政策立案能力の強化を目的に行っています。

講師からは、「地方議会に変化してきている。執行部の提案・民意の集約が求められていて、地域課題を解決し、地域の未来を創造する議員活動が必要とされている。」とのことでした。

組合議会報告

甲賀広域行政事務組合議会

令和元年第2回

臨時議会 7月2日

甲賀広域行政組合手数料条例の一部改正

消費税・地方消費税の引き上げに伴い、地方公共団体の手数料の金額が改正されたことによる事務手数料の改正。

Q 危険物手数料について、なぜ特定のタンクのみ改正されるのか。また、管内に該当するタンクの有無は。

A 人件費、物件費等を加味してもなお増額となるものを対象。管内に該当なし。

採決 全員賛成にて可決

火災予防条例の一部改正

構造の規格名の変更

採決 全員賛成にて可決

一般会計補正予算

ごみ処理施設の長期安定稼働を図るため、基幹的設備改良事業に係る債務負担行為を追加するもの。

債務負担額 45億5千万円

基幹的設備改良事業計画概要

平成27年度より両市の行革・整備検討委員会と協議・検討。議会に継続説明。29年度に環境大臣の承認済。環境影響調査書作成。令和2年度～5年度工期予定。

採決 全員賛成にて可決

組合監査委員の選任

監査委員 山川 宏治氏

採決 全員賛成 同意

財産の取得

水口・湖南中央消防署2か所に配備する高規格救急自動車2台

採決 全員賛成にて可決

5443万2千円



更新される救急自動車

読者モニター 会議を 開催します

募集

幅広い市民に意見を聴き、より市民に親しまれる市議会だよりにつなげるため若者モニター会議・女性モニター会議を開催します。より良い市議会だよりの紙面づくりと、市民参加のまちづくりにつなげるため、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

若者モニター会議（若モニ会議）



対 象 市内在住の20代の若者

日 時 令和元年8月25日(日) 10:00～12:00

場 所 まちづくり活動センター「まる一む」

内 容 ①市議会だよりについて意見を聴く
②甲賀市のまちづくりについて意見交換

女性モニター会議（くのモニ会議）



対 象 市内在住の女性

日 時 令和元年9月28日(土) 14:00～16:00

場 所 まちづくり活動センター「まる一む」

内 容 ①市議会だよりについて意見を聴く
②甲賀市のまちづくりについて意見交換

※事前申込不要。お問い合わせは議会事務局まで（TEL：0748-69-2258）。

あなたとつなぐ

市議会議員紹介

Vol.5

市民のみなさんに市議会議員をみぢかに感じていただきたいとの思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

こにし きよつぐ 小西 喜代次 信楽町在住



Q 議員を志したきっかけは？

信楽の声を届けるために議員に立候補をとの党からの要請が直接のきっかけ。

Q 議員になって感じたことは？

身近な要望を届けるなかで、住民運動との連携で「住民こそ主人公」を実感。

Q 議員活動する中で特に意識しているところは？

判断基準は市民にとってどうか。調査で裏付け、根拠をもって行動すること。

Q 市民とのコミュニケーションで気をつけていることは？

何が問題なのかをよくきき、活用できる制度、制度改善にどうつなぐのか。

Q あなたにとって、市のおすすめスポットは？

勅旨駅から天神神社、玉桂寺、信楽駅までの散策は四季が楽しめるかな。

たなか まさ ゆき 田中 將之 信楽町在住



Q 議員を志したきっかけは？

以前からまちづくりに携わってさらに地域の活性化を図りたいという思いで。

Q 議員になって感じたことは？

常に勉強です(汗)

Q 議員活動する中で特に意識しているところは？

ひとつはみなさんのお声を聞くこと。ひとつは新しいことに敏感であること。

Q 市民とのコミュニケーションで気をつけていることは？

当たり前ですが、みなさんのお声をしっかりと聞きすること。

Q あなたにとって、市のおすすめスポットは？

信楽町長野の窯元散策路、生まれ育った場所なので。

編集後記

▶ 令和時代が始まりました。市内高校を対象に高校生モニター会議で新時代を担う若い高校生の声を聞かせて頂きました。私の息子もこの春から高校1年生であり、特別な思いで意見を聞かせて頂きました。さて今年は統一地方選挙と参議院議員選挙がありました。高校生モニター会議が一人でも多くの人たちの投票を促したことを願うところです。しかし、投票率向上はもちろん大切ですが、同時に投票の中身もとても大事です。高校生に限りませんが、単に投票するだけにとどまらず、投じた一票の影響と重みについても考えて頂けたらなと願うばかりです。それが良い令和時代を築く大事な一歩だと思います。
(広報特別委員 糸目仁樹)

議会の傍聴にお越しください！

本会議委員会は誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は議会事務局までお問い合わせください。

9月議会の予定

9月2日	10時～
本会議(第1日)議案上程・提案理由説明	
9月10日	10時～
本会議(第2日)議案審議	
9月11日	10時～
本会議(第3日)一般質問	
9月12日	10時～
本会議(第4日)一般質問	
9月13日	10時～
本会議(第5日)一般質問	
9月17日	10時～
本会議(第6日)一般質問	
9月18・19・20・24・25・26・27日 9時30分～	
委員会	
9月30日	
委員会予備日	
10月3日	10時～
本会議(第7日)最終日	

9月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月						
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

カメラの



黒板の落書きで盛り上がった勢いからの高揚感が写ったと思います。実は甲南高校へは20数年ぶりです。情報処理技術の授業でビジネス文書を入力する実習を2年間だけ担当しました。チョークの粉の匂い、書くときの音、教え子の顔が浮かんできました。



(写真撮影：里見淳委員)